

家族の介護を始めた一番の悩みが排泄介助でした。  
首尾を整理すると有り難い。下と赤ちゃんとでは体の下さが違い、  
作業も必要です。また、デリケートゾーンの毛が邪魔して拭き取りが  
上手いから。苦戦していました。臭いも慣れず血が気になり、  
ストレスに感じました。

排泄介助のため 親のデリケートゾーンの毛を「はさげて」カットしては  
あります。とにかく「ズク」ストレスを感じていました。

もし自身が「介護」される立場にいる身を考えて、どんなストレスを身に覚え  
ないデリケートゾーンの毛を「はさげて」切られるなんて「恥かしい」思いを  
しなくていいと思っ、腋毛も「はさげ」ました。

現状、効果が「出てきて」元々の毛量の半分くらいまで減ってきました。  
全て毛が「無」になると「はさげ」た効果が「感じ」ないので、今後は  
Ei-meさんに「定期的」に通おうと思います。

毛量が減ると、生理やお手洗いの時、夏場の暑い日に「楽」さを  
感じています。ムレも臭いが減りました。

私は美容という点で、デリケートゾーンの腋毛に「抵抗」があったので「か」  
友と腋毛について「話」をしたら、娘やまわりの知人も「通」っていると  
言う話を「聞」き今は「和」びながら「腋毛」が「浸透」されているのだと  
感じました。

自身の経路を「ふ」手元で排泄介助のため腋毛があるのは「お」おめです。  
私は「介護」の身と思っ「腋毛」を「はさげ」ました。日常生活において  
「お」おめです。

同じ悩みを「か」かえている方の「少」少「お」お為「に」なればと思っ  
自身の経路を「書」かせて頂きました。